

下唐子センター

## 建設スタート

大沢運送

【埼玉】大沢運送（大澤隆社長、埼玉県東松山市）は、下唐子物流センター（仮称）の建設に着手した。6



「業務対応力を強化する」と大澤社長

月24日に行った起工式後、大澤社長は「首都圏中央連絡自動車道（圏央道）、関越自動車道を利用した新たなニーズを見据え、大手荷主の取り込みを図る。当社の強みを生かしながら、業務対応力を強化する」と、今後の方針を示した。

1万1千平方メートルの敷地に平屋建て5千平方メートルの施設は、保管（DC）型、通過（TC）型に対応した共同配送、物流センターの基幹拠点として運用するほか、埼玉支店（東松山市）の特積部門を移管。関越道・東

松山インターチェンジから3・5キロという地の利を生かした営業戦略を展開する。

大澤浩名誉会長は「一度に行う投資額としては、過去最大規模となるが、『社員の生活を豊かにする』のが計画の発端。安心して勤められる会社にすることが経営者の務めだ」と語った。大沢運送は、2019年3月期を最終年度とする3カ年の中期経営計画で、10億円規模の設備投資を行う計画を立てている。

（小瀬川厚）